

2009年(平成21年) 11月15日発行

発行/名張市企画財政部広報対話室 〒518-0492 名張市鴻之台1-1
☎0595-63-7402 ☎64-2560 ✉info@city.nabari.mie.jp
http://www.city.nabari.lg.jp
携帯版 http://www.city.nabari.lg.jp/m_index.htm
バーコード読み取り対応の携帯電話端末から携帯版へ



▶ 主な内容 P1-3...総合防災訓練に集った65団体の 防災力 P4...暮らしの情報・青少年センター催物・国津の杜の行事



屋根を切り開き消防隊員と救急隊員が進入

災害救助犬が倒壊家屋に要救助者を発見



地域の皆さんや消防団、事業所が協力して、埋没車両を掘り起こす



自衛隊員が、埋没車両から負傷者を救出



災害派遣医療チーム
DMATの派遣を要請する！
倒壊家屋に、重症者1名。

防災力

総合防災訓練に集った65団体の

さまざまな団体が連携する
ことで防災力を発揮

65団体もの防災力が結集した総合防災訓練。例えば、倒壊建物や埋没車両からの救助救出訓練(1)

伊勢湾台風の影響から50年の節目に、市では、10月18日、名張中央公園などで「名張市総合防災訓練」を実施しました。
大型台風が接近する中、震度6強の直下型地震が発生するという想定の下、市内外の65団体の防災力が結集し、約2000人が参加。避難や初期消火、救助救出など、市民の皆さんと公的機関が連携して取り組み、それぞれが大規模災害時に果たすべき役割を確認する機会となりました。
実際の災害時も、行政や消防、各種団体、事業所、そして、地域などさまざまな団体が連携して対応する必要があります。今号では、総合防災訓練を振り返り、災害時にどのような団体が活動し、また、どのような連携がなされるのかをご紹介します。

☎ 63・7271

倒壊家屋内で要救助者の身体を固定し、救出にあたる



DMATと市消防本部救急隊が連携し、負傷者の手当てを実施



海上保安庁のヘリコプターでDMAT(災害派遣医療チーム)が市立四日市病院より到着



救急車で応急救護所へ負傷者を搬送。医師にバトンタッチ

12団体に参加しました。いたるところで被害が発生する大規模災害時には、公的機関による「公助」だけでは、被害を食い止められません。まずは、自分の身を自分で守る「自助」。そして、訓練では、埋没車両を掘り起こす役割を地域の皆さんが担いました。こうした「共助」が災害初動時に、特に重要となります。
地域の皆さんに加え、市消防本部や、より高度な医療を実施する災害派遣医療チーム、多様な技能を持つ自衛隊などが、それぞれの得意分野を生かしながら連携することで、難しい救助や救出などにも、大きな力を発揮できるのです。

情報収集



訓練会場で、三重県警察本部交通機動隊が多重交通事故などを発見

防災力

水防



10月に台風18号が接近した際にも、消防団と地域の皆さんの協力、土のうにより家屋への水の浸入を抑え、被害を軽減。今回の訓練では、地域の皆さんが土のうを作り、消防団が積んでいく連携が実践されました。



救助

名張市消防本部と宇陀広域消防組合の救助隊が連携し、事故車両から負傷者を救助しました。



事業所の協力で、緊急車両の妨げとなる事故車両を排除



消火

住宅密集地で火災が発生したという想定で、消防団と地域の皆さんがバケツリレーを行った後、名張市と伊賀市の消防本部と消防団による大規模な消火作業を実施しました。



救援物資輸送

救援物資の援助協定を結んでいる大府交野市や奈良県香芝市、和歌山県橋本市といった近隣自治体やスーパーなどの事業所も訓練に駆けつけました。



水道、電気、ガスのプロたちが、日ごろ鍛えている復旧の技を披露しました。



破裂した水道管を修復



ガス漏れに対応



高圧発電機による電源の確保

復旧

ライフライン

災害に強いまちをつくるきっかけに

災害の規模が大きくなれば、情報が錯綜し、防災関係機関の連携をスムーズに図ることが困難になると予想されます。そのため、防災訓練にさまざまな団体が参加し、連携を確認しておくことが大切です。今回は、訓練内容を参加団体から提案いただくことで、32項目もの訓練を実施できました。訓練参加者には、災害時に公的機関や事業所、そして地域の皆さんなどが、どのように連携し災害に対応するのかを知っていただけたと思います。

ただ、訓練終了後、参加団体に実施したアンケートでは、「訓練種目が多く、各訓練があつという間に終わった感じ」といったご意見もいただきました。今後は、それぞれの訓練ごとに、もう少し時間をかけて、より実践的な訓練を実施する必要もあるでしょう。また、各地域では、さまざまな防災訓練が実施されていますが、こうした訓練を市全体で実施することで、各地域の優れたところを、それぞれが取り入れていくこともできるかもしれません。いずれにせよ、今後も、皆さんからご意見をいただきながら、防災訓練を継続していく必要があります。

もちろん、実際の災害時には、訓練のように防災関係機関が同時に出動することは困難です。そのため、地域の皆さんの連携で、初期消火や救出救助を行い、被害の拡大を食い止めつつ、公的機関にバトンタッチしていくことが重要です。訓練後、地域の皆さんからは、「地域での防災訓練の必要性を強く感じた」「市と地域防災無線の連携訓練を実施したい」という声もいただきました。今回の訓練を一つのきっかけとして、今後も、市では、地域の皆さんとともに災害に強いまちを築いていきます。

危機管理室 森上芳彦



訓練に取り組んだ皆さんの声



青蓮寺・百合が丘地域づくり協議会
中川一彦さん

青蓮寺・百合が丘地域では、毎年防災訓練を実施しているほか、安否確認用の名簿を作成したり、独自に購入した防災無線機の取り扱い訓練を毎月実施したりしています。

今回は、防災無線を使い、約1,200人におよぶ避難訓練をスムーズに実施できました。また、避難所では、ダンボールで仕切りをしたり、簡易トイレを設置したりと、さまざまな工夫を凝らしました。

ただ、訓練への参加者数は減少傾向にあります。「一度参加したから大丈夫」ではなく、繰り返し行うことが大切だと思います。地域の皆さんの声を聴き、さまざまな課題を見つけながら、今後も訓練を継続していくことで、地域の皆さんの防災意識向上を図っていききたいですね。

宇陀広域消防組合救助隊 植田和寛さん

今回の訓練では、名張市の指揮の下、臨機応変に対応できましたが、実際の災害時もこうした人と人との意思疎通がとても大切となってきます。住民にとって、どこの組織が救助するかは問題ではありません。今後も訓練などを通じて、名張市とも連携を強めていきたいですね。



(株)キタモリ 北森浩貴さん

応援協定を名張市と結んでおり、大規模災害時は、緊急車両の妨げとなる車両の除去などを行います。今回の訓練で、緊急時、行政への連絡窓口が一括化されていると動きやすいのではと感じましたが、今後も、官民一体となった訓練を実施していく中で、課題を見いだしていくことが重要だと思います。

名張市消防団赤目分団 谷本和久さん

地域の皆さんとのバケツリレーや、他の分団との連携による、遠距離中継送水に取り組みました。遠距離送水では、いつもは使わない予備のホースも使用する必要がありました。すると、水がもれるという事態が発生。これを機会に、ホースの点検の徹底を図りたいと思います。



みえ防災市民会議 中村伊英さん

子どもが被災し、迷子になった際の対応や、見学者に対して災害ボランティアの受け入れについての説明を行いました。子どもたちに、いざというときの連絡方法や避難場所などを、大人が伝えきれていないようでしたので、家庭や地域でもう一度話し合ってみてはいかがでしょうか。



災害対策本部で情報を収集



救命



バスや自動車の事故で多数の負傷者が発生一。救助隊や日本赤十字社の救護ボランティアの皆さんが救出救助した負傷者に対して、手当ての優先順位を医師が決める「トリアージ」も行われました。

手当ての優先順位を示すトリアージ札

消防団の誘導により、地域の皆さんが避難訓練を行いました。

避難

また、青蓮寺・百合が丘地域でも、同時刻に防災訓練が実施され、約1,200人におよぶ避難訓練のほか、避難所の運営、地域防災無線を使用した災害対策本部との連絡、救援物資のやりとりなどが行われました。



ロープを使つての避難訓練

避難所の運営



地区ごとに避難訓練を実施



簡易トイレを設置



無線で災害対策本部と連絡



ダンボールで避難所のプライバシーを確保

次号予告
平成20年度決算

暮らしの情報

「離乳食教室」参加者募集

☎健康支援室 ☎63-6970

日時 12月2日(木) 午後2時~3時30分

場所 保健センター(朝日町)

対象 生後5~8ヵ月ごろの離乳食の説明、試食 参加費 無料

申込 電話で問い合わせ先へ

「地域医療(ケア)を考えるフォーラム~地域で支え合い安心して暮らせる在宅ケアをめざして~」を開催

☎地域医療室 ☎63-6970

高齢化が進む中、在宅医療が重要視されています。高齢者をはじめ、だれもが安心して住み慣れた地域で暮らすために必要な医療や福祉サービスのあり方を考えます。 ※参加無料。申込不要

日時 11月29日(日) 午後1時30分~4時

場所 武道交流館いきいき(蔵持町里)

内容 講演 ▼地域医療(ケア)をめぐる政策の動向について 講師…稲川武宣さん(三重大学人文学部准教授)

▼地域ケアの充実のために必要なこと 講師…山本麻里さん(桑名市副市長)

パネルディスカッション「地域で支え合い安心して暮らせる在宅ケアの実現をめざして」

「成年後見制度市民公開講座」を開催

☎三重県行政書士会伊賀支部(仲西) ☎63-6347

日時 11月22日(日) 午後1時30分~4時30分

場所 市民情報交流センター(希中央)

内容 講演 福祉の現場からみた「後悔しない老後を準備する」 講師…田辺寿さん(伊賀市社会福祉協議会社会福祉士)

成年後見利用の説明や相談(年金相談含む。当日要予約)

※参加無料。申込不要

「安心できるがん医療一知ってほしい緩和ケアのこと」を開催

☎三重大学医学部付属病院がんセンター ☎059-231-5055

日時 12月12日(土) 午後1時~4時

場所 武道交流館いきいき(蔵持町里)

内容 講演 ▼いま、なぜ、緩和ケアなのか 講師…星野奈月さん(三重大学医学部付属病院がんセンター助教) ▼意外と知らない緩和医療のこと 講師…遠藤彰さん(寺田病院外科部長)、長嶋千恵子さん(同緩和ケア認定看護師)

▼お家で快適に過ごすために… 講師…中混子さん(岡波総合病院がん看護専門看護師)

パネルディスカッション「これからのがん医療について」

申込期限 11月27日(金) ※先着150人。申込方法など詳しくは問い合わせ先へ。参加無料

女性への暴力は犯罪です。主に配偶者などからの暴力について女性相談員が相談をお受けしています。 ※相談無料。秘密厳守

相談日 月~金曜日午前8時30分~午後5時

場所 総合福祉センターふれあい(丸之内)

相談方法 電話(☎63-2515)・面談

※女性相談は、男女共同参画センター(希中央) / ☎63-5347)でも受け付けています。

☎人権・男女共同参画推進室 ☎63-7559



11月12日~25日
女性に対する暴力をなくす運動

青少年センター催物

☎青少年センター ☎64-3478



▼第61回 人権週間記念行事

ふれ愛コンサート

日時 12月6日(日) 午後1時30分~4時30分

入場料 無料

主催 名張市、市教育委員会、津・伊賀人権啓発活動地域ネットワーク協議会

☎人権啓発室 ☎63-7909

▼田中徳三映画祭2009

日時 12月13日(日) 午後1時~6時

入場料 2,000円(当日2,500円)

主催 青少年センター、田中徳三映画祭2009実行委員会

☎青少年センター ☎64-3478

▼第43回定期演奏会

日時 12月19日(土) 午後7時~9時

入場料 一般 1,000円 高校生以下 500円

主催 伊賀シンフォニックアカデミー吹奏楽団

☎川崎崎 ☎36-2852

▼第19回市民コンサート「第九」

日時 12月20日(日) 午後2時~4時

入場料 1,000円(当日1,200円)

主催 名張第九を歌う会

☎中野一宏 ☎63-4783

ミステリー講演会「なぞがたりなばり」の委託実施団体を募集

江戸川乱歩生誕の地、名張市では、(株)日本推理作家協会の協力のもと、著名作家による講演会「なぞがたりなばり」を平成3年から開催。これを実施いただく団体を募集します。詳しくは地域経営室(☎63-7484)へ 申込期限 11月30日(日)

国津の杜の行事

☎はぐくみ工房あららぎ ☎62-6920

草木染め 春待ちグリーンのプチスカーフ

草木染めと相性最高のシルクで美しいグリーンを探してみよう!

日時 12月3日(日) 午前9時~午後1時 講師 長船智子さん

定員 10人 参加費 2,300円 申込期限 11月27日(金)

わら細工 しめ縄を作りましょう(大・小2種類)

日時 12月6日(日) 午前9時30分~正午 講師 森下孝さん

定員 20人 参加費 1,200円 申込期限 11月30日(日)

申込 はがきで国津の杜(〒518-0504 神屋814-4)へ。ファクス(62-6921)でも受付。持ち物など詳しくは問い合わせ先へ

※当日消印有効。申込多数の場合は抽選。定員に満たない場合は中止

広告

◎広告掲載についてのお問い合わせは広報対話室(☎63-7402)へ

広告

ハウスクリーニング(キッチン、バス、トイレ、ガラス他) エアコンクリーニング・床フローリングワックス掛け ビル清掃管理サービス・家事代行サービス 害虫駆除(白アリ、ゴキブリ、ねずみ、ハチ) 庭木管理サービス・マット モップ 空気清浄器レンタルサービス

ダスキンエスプリ

TEL65-8411 名張市新田1249-4

広報で、広告してください

広告料 25,000円/回(結合枠50,000円) ※税込み

「広報なばり」(第1・3週号)に広告を掲載しませんか?

毎月37,350部発行。市内の各世帯にお届けしています。

市ホームページ(15,000円枠・2,000円枠/月)でも広告募集中!

広告掲載について詳しくは、広報対話室

(☎63-7402)へお問い合わせください。



公共下水道・集落排水への切替工事

水廻りから、暮らしをもっと快適に

三重県知事許可(管工事業・建築工事業)

名張市指定工事店

TEL: 63-2525

〒518-0734 名張市黒田1414-2

見積り無料! お気軽にご相談ください



住宅設備・増改築

設計・施工



バリアフリー・耐震補強など、リフォーム工事も請け賜ります

名張唯一
新屋根材「ROOGA」ショップ
ルーガ(クボタ松下外装)
三菱太陽光発電システム

屋根に関するあらゆるご要望にお答え!

雨漏り修理から葺替えまで

外装リフォーム全般もOK

見積り・点検 無料! 実績と信頼 一つ上の安心

かわら しょう
瓦 勝

〒518-0752 名張市蔵持町原出581番地
電話(0595)61-2204 FAX(0595)62-0250
E-mail katsuyoshi@kawarasho.jp
http://www.kawarasho.jp

一級建築士 生産専攻建築士
代表者 岩見勝由